

日本労働組合の発展と労力の集

目次

- 一 本部の組織——活動——に就て
- 二 組織部——教育——宣傳——構成方法
- 三 政治部——構成方法
- 四 争議部——調査部——構成
- 五 主張の変更
- 六 全国的統聯合の問題に対する態度
- 七 本會としての諸事業

(19) 昭和三年の歴史

本部の事業

一 本部の組織——活動

本部の現在の組織並に組織に伴ふ活動が不充足不満足なるものであることは総ての会員の痛感する所である。此を条理正しき組織を懸へ、敏捷迅速なる活動を為し得るやうにすることは全会員の願望である。然らば

一、現状を如何にするか
 現状の活動が不充足不満足なるものであると付去へ、日本に於ける尤も困難とせられた鉱山労働運動を勇敢に行つて来た事は、頗る「一杯」戦つて遺憾なしの感かたよしいではない。組織の不充足は「一杯」活動に添ふ範圍内のもので、餘りに形式に囚はれないやうに去々各自の意嚮が、強ひて形式上の整備を急がなかつたために現状を以て今日に来たものと思ふ。